

西洋美術を 理解するための基本の「き」 ～絵画のストーリーを楽しむ～ (全3回)

講演会 プログラム

西洋美術の基本「き」として、「新約」「旧約」「神話」の主題を分かりやすく解説いただく全3回講座。

※詳しいテーマ内容は、チラシ裏面をご覧ください。

11月18日(火)

第1回 テーマ

「新約聖書の物語」

11月25日(火)

第2回 テーマ

「聖人伝と旧約聖書の物語」

12月2日(火)

第3回 テーマ

「ギリシャ・ローマ神話の物語」

もろかわ はるき
講師：諸川 春樹 氏
(多摩美術大学名誉教授)



<講師プロフィール>

東京大学人文学科研究博士後期課程満期終了。
専門はイタリア・ルネサンス美術。ルネサンス時代を中心に芸術作品の意味や機能、社会との関係などを研究。大学では作家や美術史家の育成にあたっていた。一般向けに美術の世界を紹介する多くの著書を執筆するなど美術の普及に取り組んでいる。
著書『西洋美術の主題物語』(美術出版社)『西洋美術館』(小学館)『アート・ギャラリー神話と物語』(集英社)訳書：レーヴィン『ピエロ・デッラ・フランチェスカ』(岩波書店)バーク『時代の目撃者』(中央公論美術出版)クルシンスキー『モディリアニ』(岩波書店)他。

◆◆申込方法◆◆

以下のいずれかでお申し込みください。

- ① 「LoGo フォーム」で
【インターネット】申し込み



- ② 電話【せたがやコール(03-5432-3333)】

ご利用時間：午前8時～午後9時まで 年中無休

- 【時間】午後2時～4時
【会場】太子堂区民センター
1階 第1会議室
【対象】区内在住・在勤・在学の方
【定員】36名(抽選)

申し込み期間：令和7年10月25日(土)～令和7年11月3日(月)

講義内容

【第1回】「新約聖書の物語」

西洋絵画や彫刻にはキリスト教の絵解きとなったものが数多くあります。
ここでは「受胎告知」や「最後の晚餐」など有名な主題を解説するとともに
作品の見どころをご紹介します。

【第2回】「聖人伝と旧約聖書の物語」

第1回に続いてキリスト教に関連する有名な聖人たちや旧約聖書に述べられた「アダムとエバ」「ノアの箱舟」など、よく知られた物語を解説し併せて著名な作品を鑑賞します。

【第3回】「ギリシャ・ローマ神話の物語」

西洋美術の教養としては聖書だけでなくギリシャ・ローマ神話も重要です。
ヴィーナスやキューピッド、アポロやミネルヴァなど皆さんご存じの神々を主題とした作品を鑑賞しつつ神話の世界にご案内いたします。

会場案内

太子堂区民センター



《所在地》 世田谷区太子堂1-14-20

《公共交通機関》・東急世田谷線「三軒茶屋」駅下車 徒歩8分
・東急田園都市線「三軒茶屋」(南口A出口) 駅下車 徒歩5分
・バス：東急・小田急バス「三軒茶屋」下車・徒歩7分